



市長メッセージ

「今年も、あっという間の
一年でした！」

早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。この一年、嬉しかったことがたくさんありました。もちろん辛いことや残念なこともありました。どんなことも捉え方ひとつで未来は大きく変わります。私のモットーは「明るく、楽しく、前向きに」。嬉しかったことや市役所での新たな取り組みについて、この一年を振り返りたいと思います。

まず4月からは、より良いサービスを目指して市役所の組織を見直し、刷新しました。課の名称や担当事務が変わり、市民の皆さんにはご不便をおかけした点もあったかと思いますが、時代の変化に速やかに対応し、皆さんのご要望に柔軟にお応えできる体制を築くためのものです。

6月、窓口業務改革に着手しました。市民の皆さんの利便性・満足度の向上と、職員の業務負担の軽減という二つの課題の両立を目標に取り組みを進めています。さらに、カスタマーハラスメント対策を含め、職員が心身ともに健康で、やりがいを持って働ける環境づくりを進めており、これが結果として市民サービスの向上につながると信じています。引き

続き、ワーク・ライフ・バランスの取れた魅力ある職場づくりを進め、未来の御坊市を担う優秀な人材の確保に努めてまいります。

同じく6月に、嬉しい知らせが届きました。東洋経済新報社の「住みよさランキング」において、「利便性」の高さが評価され、近畿エリア111市の中で第3位、県内では7年連続で第1位となったことです。私の目標は、子どもから高齢の方まで、誰もが「御坊に生まれて、住んで良かった」と心から実感できるまちづくりであり、そのためにも、まずは私たち自身がふるさと御坊の素晴らしさを再発見し、より一層愛着を深めることが大切です。このランキングの結果に自信をもって、御坊の魅力をさらに多くの方に発信していきましょう。

8月には、未来に向けた明るい話題として、日高港において和歌山御坊バイオマス発電所が本格稼働し、10月に竣工式が執り行われました。燃料船の入港やトラック・重機が行き交う港は活気があり、未来への期待に胸が膨らみます。地球環境に配慮したエネルギーが御坊から生まれることは大きな誇りで、脱炭素社会の実現に向けた力強い一歩だと感じております。

今年も一年、市政に温かいご支援とご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。来年も、市民の皆さんのお声に真摯に耳を傾け、「生まれて住んでよかったまち御坊、誰もが住みたいまち御坊」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。寒さ厳しき折、どうぞお健やかに、良いお年をお迎えください。

御坊市長 三浦 源吾

広告

自宅介護でお困りごとはございませんか？

お気軽にご相談ください。 ☎ 0738-52-5217

社会医療法人 黎明会 ケアプランきたで・和佐の里

営業時間 8:30～17:30（月曜日～土曜日）※日曜日・12月31日～1月3日は休業



あなたの時間を有効活用！ ちょっとシルバーしませんか。

60歳以上のお仕事したい方に！
御坊市在住、60歳以上の方で
健康で働く意欲のある方に！

◆ 平均年齢 73.8歳 ◆
※お仕事内容はセンターによって異なります
※定期入会説明会 毎月1日/15日 午後1時30分～ 御坊市シルバー人材センター（休日の場合は翌日）事前に予約連絡を

厚生労働省委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業

もう一度、働く笑顔見たいから

事業主の皆様・ご家庭の皆様
さまざまなお仕事お引き受けしています。
お気軽にご連絡ください。

御坊市シルバー人材センター
電話090-8655-7556
御坊市園76番地（御坊市立体育館内）

お問合せ先

公益社団法人 和歌山県シルバー人材センター連合会

紀州新聞は購読料

(1ヵ月) 税込 2,000円
※郵送の場合は別途



紀州新聞社

御坊市島172 ☎0738(22)2536代

御坊市公式LINE友だち募集中!!

御坊市では、市民の皆様方に市政情報を迅速にお届けするため、LINEを活用した情報発信に取り組んでいます。

次の二次元コードから読み込み、
友だち登録をお願いします。

